

【10月のテーマ】

・ 偽情報やデマに惑わされないために

インターネットや SNS では、真実と異なる情報や誤解を招くデマが拡散されることがあります。特に、話題性のあるニュースや災害時の情報は、正確な確認がされないまま広まることが多く、場合によっては人々を混乱させたり、不安をあおったりする原因になります。そのため、子どもたちにも情報を鵜呑みにせず、冷静に判断する力を身につけることが大切です。

まず、情報の発信元を確認しましょう。公式機関や信頼できるメディアからの情報かどうか、記事の執筆者や引用元が明確かをチェックすることが重要です。また、一つの情報だけでなく、複数の情報源を比較し、検証する習慣をつけるよう伝えましょう。

さらに、「拡散する前に本当に正しい情報か？」と考えることも大切です。誤った情報を広めてしまうことで、他人に迷惑をかける可能性があることを考えながら、慎重に行動しましょう。冷静な判断力を持ち、正しい情報を見極めることが、デジタル社会を生きる上で必要なスキルとなります。

